



# 北浦っ子

令和4年度学校だより3月号  
3月9日発行  
延岡市立北浦小学校 No19  
文責：校長 甲 斐 憲 一

## 3月正門掲示

気がつけば早いもので三月となりました。残りあとわずかとなり、マラソンにたとえれば、38kmすぎたところでしょうか？ラストスパートの時期となりました。勉強・運動・遊びに精一杯取り組んでほしいと思います。

さて、今月の正門掲示は3年生の担当です。3月はひな祭りの日もあり、1日の朝には、かわいかわいひな壇飾りができあがっていました。ひな人形の並べ方やどんな道具があるかなどをインターネットで調べ、作成したそうです。とても上手にできていて、季節を感じられてとてもうきうきの気分になりますね。



【3年生作成の3月の掲示物】

## 令和4年度最後の参観日

今年度最後の参観日が2月24日（金）に行われました。コロナ感染者も減少し、各学級保護者の前での学習発表会もでき、いろいろな発表が行われ盛り上がっていました。特に6年生にとっては小学校最後の参観日となりました。保護者の皆さんにとっても、我が子の発表の姿を見るのも最後となり、成長を感じるとともに、何か寂しさも感じたのではないのでしょうか。小学校生活6年間の集大成となる素晴らしい発表でした。



【6年生の発表】



## 忘れてはいけない日！

3月3日（金）に東日本大震災のことを忘れてはいけないということで実施されている【忘れてはいけない日】という防災授業が行われました。

私は震災発生の際に、宮崎市教育委員会に勤めていましたが、職場の前を流れる大淀川の水がどんどん海に流れ始め、あっという間に川底が露わになり、その後海からの波が逆流しびっくりした記憶があります。それを見た後にTVで震災の状況が目飛び込んできて、まるで映画を見ているような感じでした。いつ自分たちの周りで南海トラフ地震が起こるか分からない状況の下、このよ



【濱方さんの講話】

うな授業はとても大切だと感じます。

授業は、東日本大震災の津波の映像等を児童に見せ、自分の命を自分で守るために大切なことを考えようというめあてのもと授業を行いました。4年生が自分たちで調べた地域の安全マップについて発表し、危険なところや注意すべきポイントを紹介しました。次に延岡市消防本部の濱方防災士から避難の際の心構えや大切なことについてお話をいただきました。最後に子どもたちからたくさんの質問があり、濱方さんからわかりやすくお答えをいただきました。

いざ大きな地震がおこれば必ず津波が発生するので、いざというときに自分の命は自分で守られるような力を身に付けてほしいと思います。家庭でも、もしもの時の避難場所の確認等はしっかりと行うようお願いしたいと思います。



【4年生作成の安全マップ】

### 朝の体力作り運動

体力向上のために月曜日の朝の時間に5分間走を行っています。体育委員会の子どもたちを中心に準備運動なども行い、自分の体力に合わせながら、一生懸命走っています。少し寒いですが体操服になって子どもたちが一生懸命走る姿はとても気持ちがいいですね。持久走は短距離走と違い、がんばってたくさん走った人が速くなります。コツコツがんばれば速くなるということですから、学校以外で練習に取り組んでみましょう。ちなみに私は小学生のころ堤防を走り始めてから速くなりました。



【5分間走に取り組む子どもたち】



### 自立弁当の日

自立弁当の日にチャレンジということで栄養教諭の関口先生から10日（金）の遠足に向けての弁当作りについて2年生が話を聞きました。自立弁当の日はそれぞれチャレンジしたいお弁当作りを選択して、実際に自分の力に合わせてお弁当を作るものです。

ありがとうコース、お手伝いコース、おにぎりコース、チャレンジコースの4つのコースを選び、どんなお弁当にするかお弁当のイメージ図も描きました。とても楽しみですね。

さあ、遠足の朝は早く起きて、お弁当作りをがんばってほしいと思います。どんなお弁当ができるかな。何事にもチャレンジ！することが大切です。

がんばってください！



【自立弁当のお話をする関口先生】

